



国土交通省東北地方整備局
南三陸沿岸国道事務所

令和4年度 業務概要



気仙沼湾横断橋から気仙沼湾を望む

事務所について

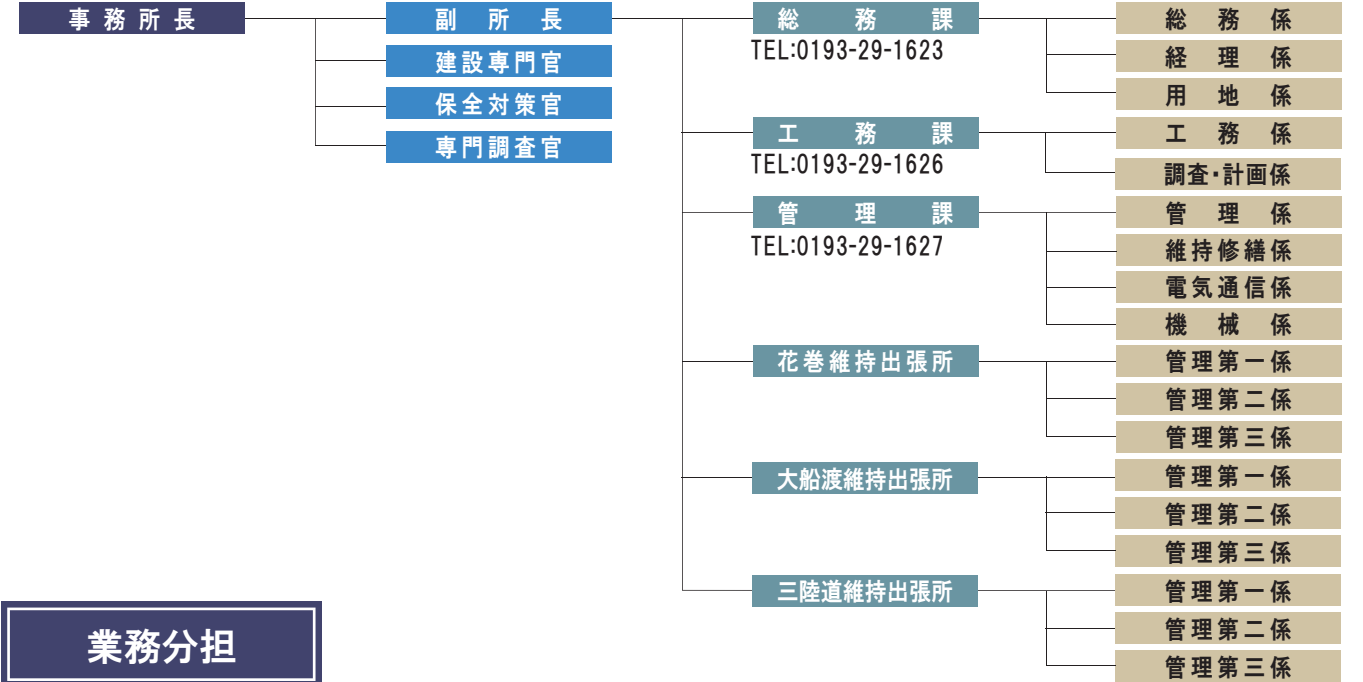
令和3年4月に『南三陸沿岸国道事務所』が新設されました。
岩手県釜石市で業務を開始しております。

南三陸沿岸国道事務所は地域の経済活動や安全・安心を支え、地域の復興とさらなる発展を目指して参ります。

沿革

年月日	沿革
H23. 11. 21	平成23年度第3次補正予算が成立。
H24. 4. 6	南三陸国道庁舎を事業展開上の拠点となる釜石市鶴住居町第7地割に設置。
H27. 4. 1	南三陸国道事務所庁舎を釜石市鶴住居町第13地割に移転。
R1. 6. 22	南三陸国道事務所担当の改築区間54.1kmの全線が開通。
R3. 3. 31	南三陸国道事務所を廃止。
R3. 4. 1	南三陸沿岸国道事務所が新設。

組織



業務分担

部署名	業務内容
総務課	事務所の窓口業務の他に、文書・庁舎の管理、職員の福利厚生に関する業務や、事業に関する土地などの取得、建物移転などの補償に関する業務などを行っています。
工務課	歩道設置・交差点改良などの交通安全対策や道路交通の現況調査に関する業務などを行っています。
管理課	道路の維持・補修、防災対策、建設機械や通信設備の管理・運用などの業務を行っています。道路の占用など、道路に関する各種手続き業務、電線共同溝に関する業務を行っています。
出張所 (花巻、大船渡、三陸道)	安全で快適な交通を確保するために道路のパトロールを行っています。また、道路の維持・補修作業や工事の監督なども行っています。

予算

南三陸沿岸国道事務所の令和4年度当初予算は下表のとおりとなっています。

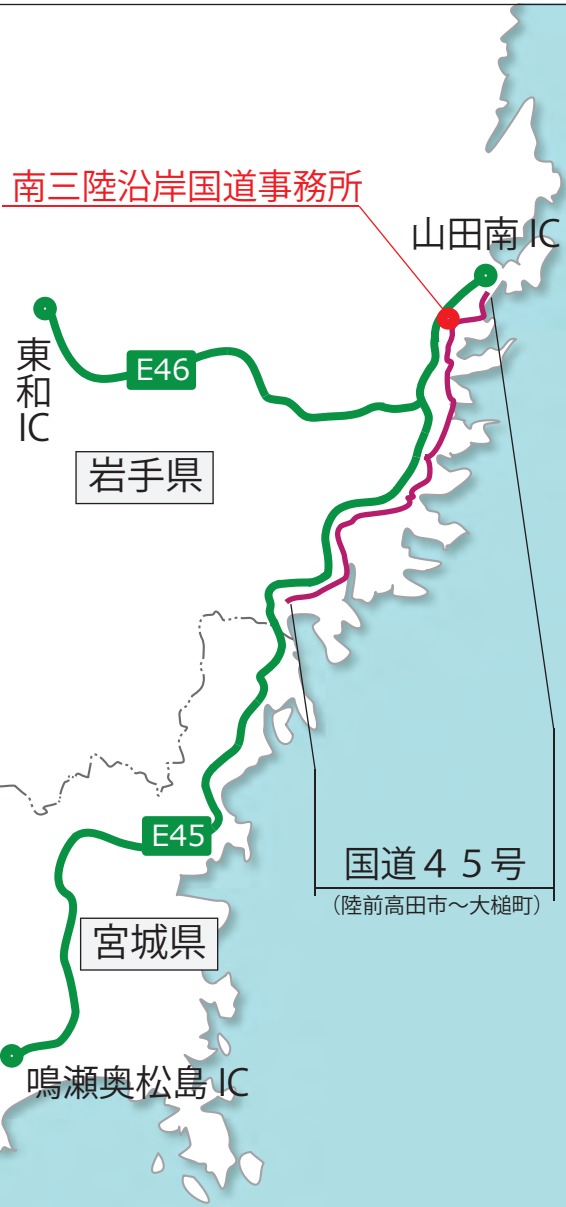
【新規事業箇所】

事業区分	事業名	市町村名	完成予定・開通 目標年度	R4事業費 (百万円)	R4主な 事業概要
道路 直轄	国道45号岩手45号交通安全対策 (米崎地区歩道整備)	陸前高田市	—	30	調査設計
道路 直轄	国道45号岩手45号交通安全対策 (川向地区歩道整備)	陸前高田市	—	30	調査設計
道路 直轄	国道45号岩手45号電線共同溝 (立根地区)	大船渡市	—	10	調査設計
小計				70	

【継続事業箇所】

事業区分	事業名	市町村名	完成予定・開通 目標年度	R4事業費 (百万円)	R4主な 事業概要
道路 直轄	国道45号三陸沿岸道路(歌津～本吉)	南三陸町	—	300	調査設計 支障物 改良工事
道路 直轄	国道45号岩手45号交通安全対策 (権現堂交差点改良)	大船渡市	—	50	調査設計
道路 直轄	国道45号岩手45号電線共同溝 (大船渡地区)	大船渡市	—	335	調査設計 支障物 移設工事
小計				685	
合計				755	

※事業費は業務取扱費、維持管理費、交通安全事業(II種)を除く。
南三陸沿岸国道事務所 令和4年度業務概要





管理

道路空間を良好に保ち、道路を快適で安全安心に利用できるように昼夜務めています。南三陸沿岸国道事務所では、国道45号 陸前高田市～大槌町、三陸道 鳴瀬奥松島IC～山田南IC、釜石JCT～釜石道東和ICを事務所と3つの出張所で管理しています。

道路の管理延長

管理担当出張所	路線名	一般国道	自動車専用道路	合計
花巻維持出張所	釜石自動車道	—	6.7km	6.7km
大船渡維持出張所	国道45号	8.1km	7.2km	15.3km
三陸道維持出張所	国道45号	—	10.3km	10.3km
南三陸沿岸国道事務所管内 合計		8.1km	24.2km	32.3km



道路巡回



除雪



道路監視



除雪



道路維持用機械



災害対策用機械



除雪用機械

改築事業

三陸沿岸道路「歌津本吉道路」(歌津～本吉)

三陸沿岸道路「歌津本吉道路(歌津～本吉)」は、宮城県本吉郡南三陸町歌津字白山(歌津IC)から気仙沼市本吉町津谷長根(本吉津谷IC)を結ぶ延長12.0kmの自動車専用道路です。



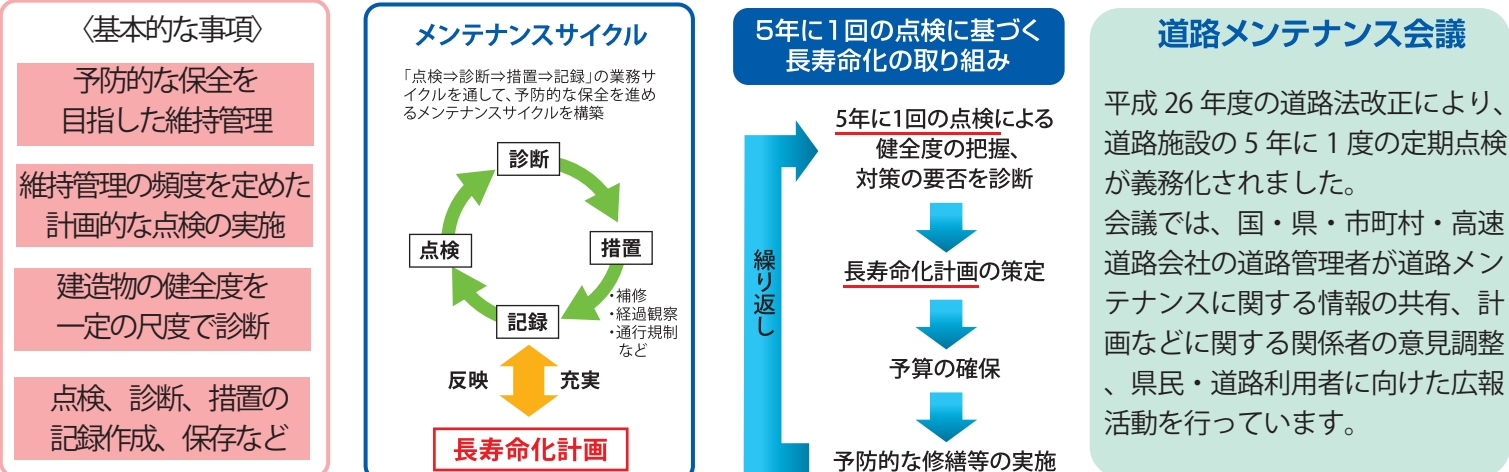
三陸沿岸道路(歌津～本吉)

災害時における緊急輸送道路の確保や物流支援等アクセス強化のため、歌津北ICに北方向の乗り降りを整備します。令和4年度は、調査設計、支障物移設及び改良工事を実施します。



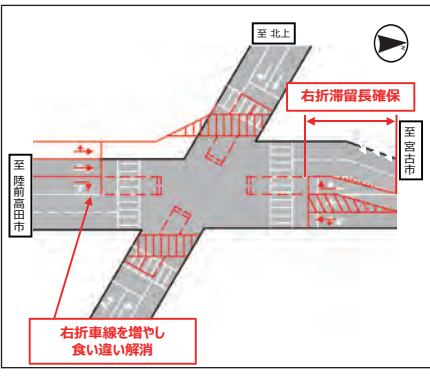
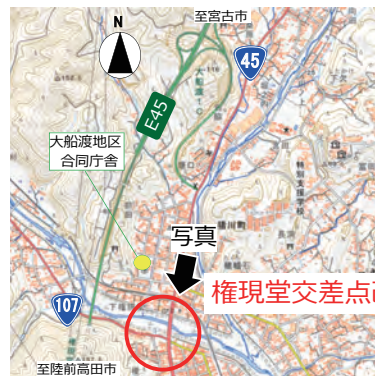
老朽化対策

完成から長期間が経過し、損傷が著しい橋梁やトンネルなどの道路構造物について、定期的な点検と計画的な補修・補強を実施することで、構造物の長寿命化を推進します。



交差点改良

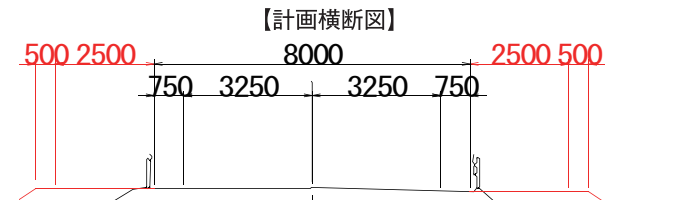
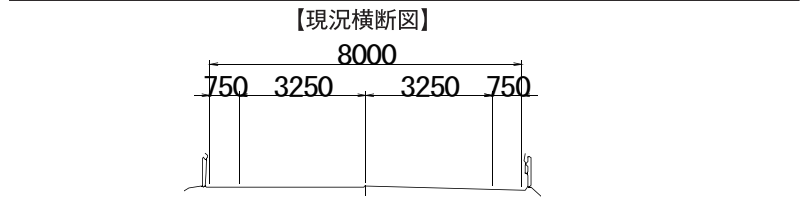
大船渡市中心部付近に位置する交差点は、食い違い交差形状となっており、それ起因する事故等が多発しています。このため、交差点形状の変更を行います。令和4年度は、調査設計を実施します。



安全・安心

米崎地区歩道整備（陸前高田市）

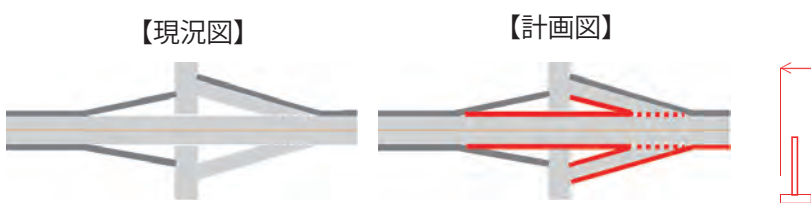
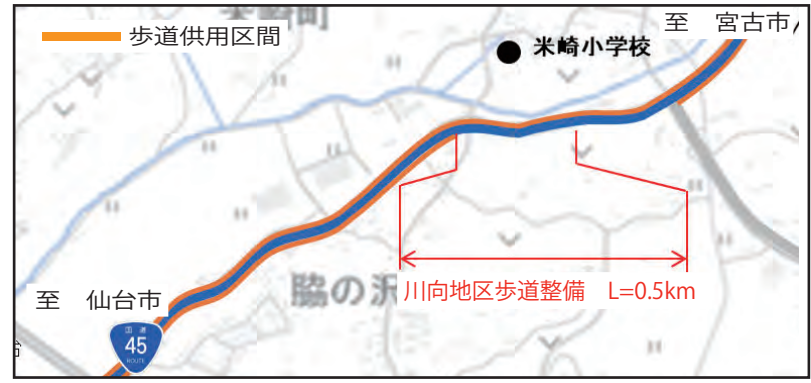
米崎地区歩道整備は、津波浸水想定高の下に設置されている通学路の歩道のかさ上げを行い、安全・安心に通行できる空間の確保を図る事業です。令和4年度は調査設計を実施します。



令和4年度新規事業化

川向区歩道整備（陸前高田市）

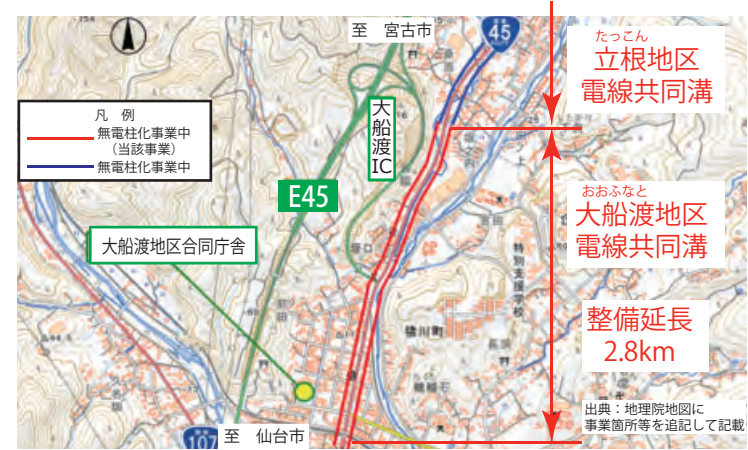
川向地区歩道整備は、歩道が整備されていない通学路に歩道を設置し通学児童・生徒や沿線住民が安全・安心に通行できる空間の確保を図る事業です。令和4年度は調査設計を実施します。



令和4年度新規事業化

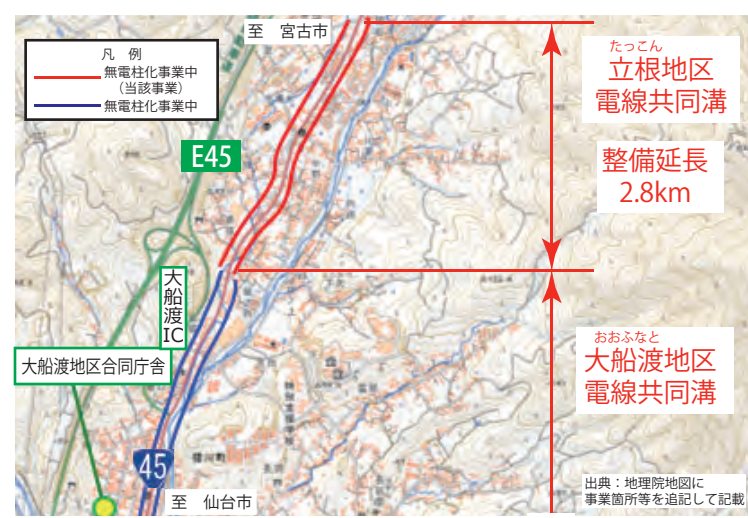
電線共同溝（大船渡地区）

大船渡地区電線共同溝は、無電柱化をすることで、災害時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援します。令和4年度は、調査設計、支障物移設、本体工事を実施します。



電線共同溝（立根地区）

立根地区電線共同溝は、無電柱化をすることで、災害時における緊急輸送道路の確保並びに安全で快適な歩行空間の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを支援します。令和4年度は、調査設計を実施します。



令和4年度新規事業化

道の駅



道の駅「さんりく」は三陸沿岸道路「三陸IC」に隣接しており、三陸沿岸道路の休憩施設として機能しています。

道の駅「三滝堂」は三陸沿岸道路「三滝堂IC」に隣接しており、三陸沿岸道路の休憩施設として機能しています。

重点道の駅「高田松原」

「高田松原津波復興祈念公園」や東日本大震災津波の事実と教訓を国内外と未来に伝える「東日本大震災津波伝承館」と一体となり、令和元年9月22日に利用を再開しております。



三陸沿岸地域のゲートウェイとして震災の実情と教訓を国内・海外に向けて発信

復興道路・復興支援道路 全線開通

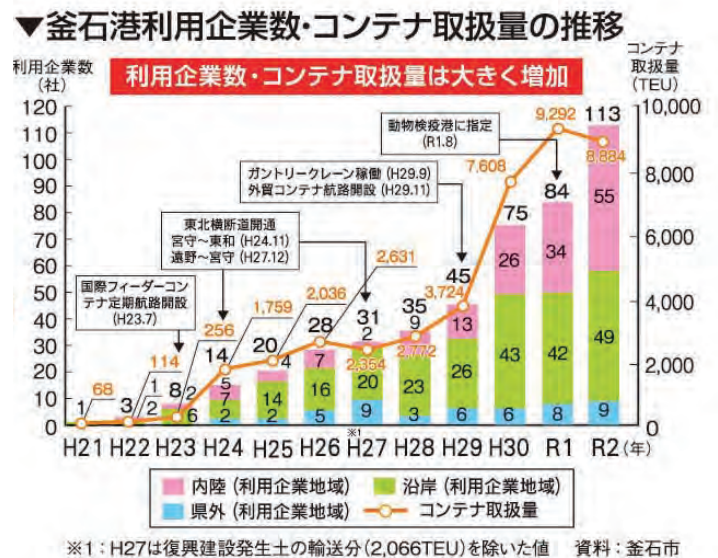
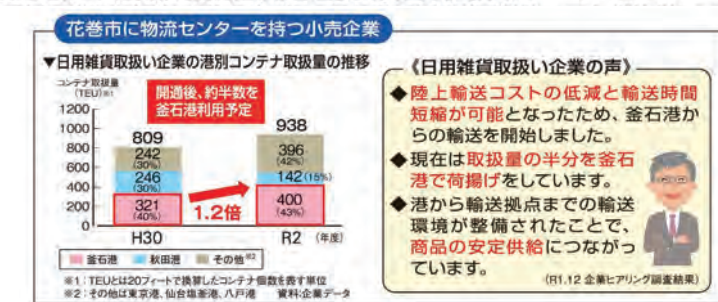
◎東日本大震災からの復興のリーディングプロジェクトとして、異例のスピードで整備を進め、2021年12月18日に全線開通しました。

移動時間が短縮し、地域の産業や日常生活の利便性向上に貢献



物流機能の向上によりコンテナ取扱量が過去最高に!

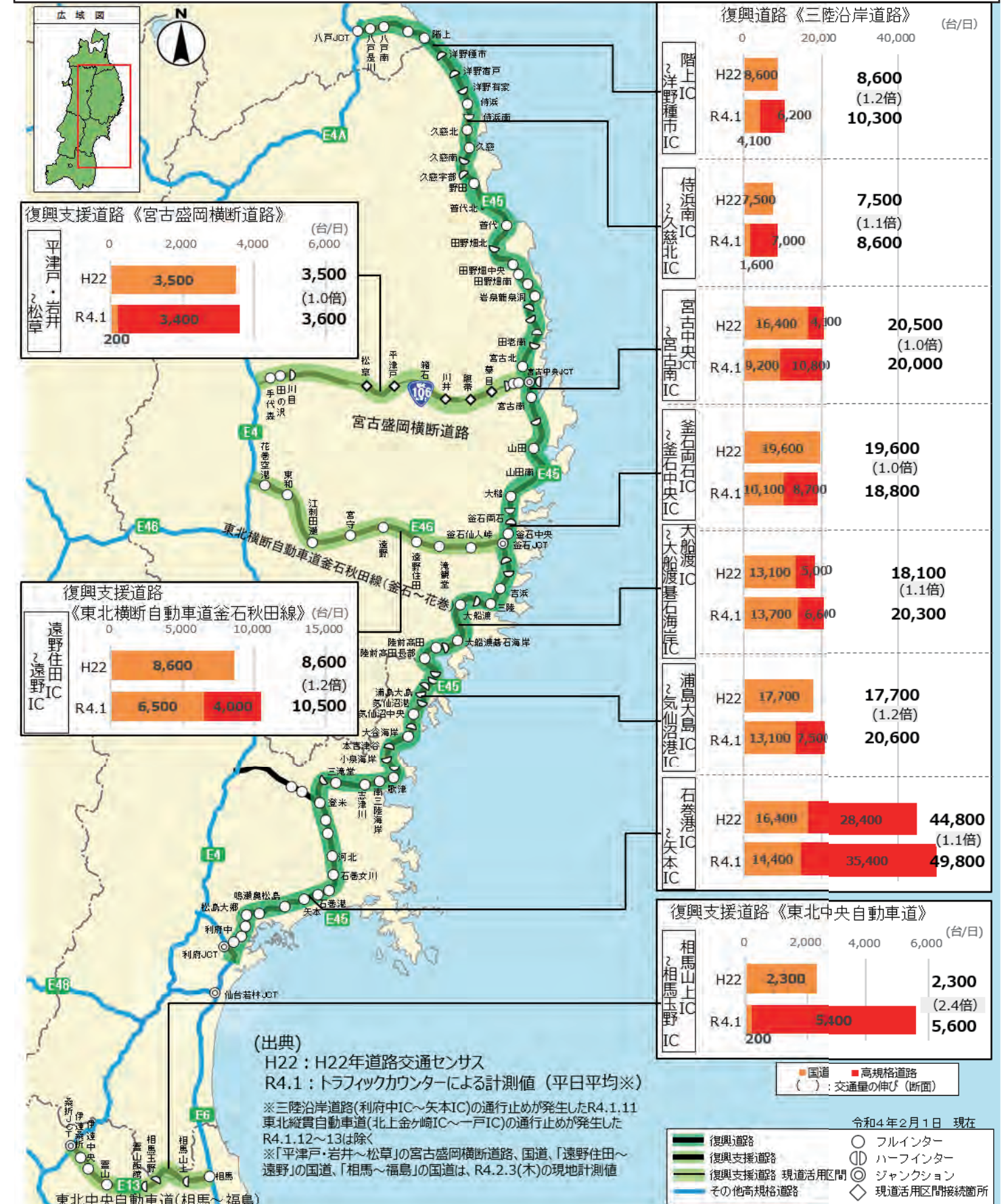
- ◎釜石港のコンテナ取扱量、利用企業数が年々増加、令和元年に過去最高を記録しています。
- ◎内陸にある企業は、取扱量の約半数を釜石港を利用し、輸送コストや商品の安定供給を実現しています。



復興道路・復興支援道路の交通量の変化 (H22⇒R4.1月)

平日 全車

- 復興道路・復興支援道路整備後の交通量は全路線で増加し、被災地の交流拡大を支援
- 三陸沿岸道路では、特に宮城県内の交通量が大幅に増加 (浦島大島 IC ~ 気仙沼港 IC 約 3,000 台増)
- 東北中央自動車道では、現道の隘路区間通行が回避され、内陸部と沿岸部の結びつきが強まり、交通量が約 2.4 倍に増加 (相馬山上 IC ~ 相馬玉野 IC 約 3,300 台増)





国土交通省東北地方整備局 南三陸沿岸国道事務所



花巻維持出張所



〒025-0003
岩手県花巻市
東宮野目 10-55
TEL：0198-26-3211



〒026-0301
岩手県釜石市鵜住居町第13地割1-4
TEL：0193-28-4731(代表)
各課直通番号はP2の組織図をご覧ください
お車で越しの場合(宮古方面から)三陸道 大槌ICで降りて車で10分
(気仙沼方面から)三陸道 釜石北ICで降りて車で5分
公共交通機関でお越しの場合 三陸鉄道リアス線 鵜住居駅より徒歩で10分



大船渡維持出張所



〒022-0006
岩手県大船渡市
立根町字中野 27
TEL：0192-26-5356



三陸道維持出張所



〒986-0861
宮城県石巻市
蛇田字新金沼 244
TEL：0225-96-7651



**道路の異状を見つけたら道路緊急ダイヤル
(24時間受付・無料)『#9910』へご一報ください**

南三陸沿岸国道事務所のホームページ・SNSで最新情報を発信しております。

ホームページ <http://www.thr.mlit.go.jp/minamisanriku/index.htm>

公式 Twitter https://twitter.com/mlit_msanriku

